りあん若葉通信

No. 090

発行日：2026年09月14日
編集＆発行：ゆめの園若葉広報
電話：03-3935-5780
FAX　：03-3935-5790

3階三、四丁目

本当の居酒屋さんのような、すだれ、メニュー札、赤提灯、呼鈴、伝票を用意し、雰囲気作りに力を入れました。職員が売り子になり、ご入居者様に来店していただき、笑顔で乾杯して下さる場面も見られました。普段、おやつでなかなか提供できないアイスクリームやおつまみをお出しし、「おいしかった」「おかわりしたい」と大盛況でした。

2階三、四丁目

数日前から「早く見に行きたい」と楽しみにされる声が多く聞かれ、当日も「何時から？」と何度も尋ねられるなど、心待ちにされているご様子でした。時間になると皆さまで会場へ向かい、笑顔で楽しいひとときを過ごされました。

仲秋の候

朝夕には少しずつ秋の気配を感じるようになりましたが、まだ暑さの残る日が続いております。りあん若葉では、この夏も花火や夏祭り、かき氷、スイカ割りなど、季節を感じていただける行事を行い、ご入居者の皆さまのたくさんの笑顔に触れることができました。これからも日々のふれあいを大切にし、安心して穏やかにお過ごしいただけるよう、職員一同心を込めて支援してまいります。ご家族の皆さまには、今後とも温かく見守っていただければ幸いです。

4階三、四丁目

暑い季節にあると嬉しいうちわにご自身で好きなイラストを選んで頂き作りました。裏面には綿棒と絵具でひまわりや花火を職員と一緒に描きました。「何？どうすればいい？」聞きながらそれぞれが「良く描けたね」「きれいだよ」「こんな事初めて」と話しよろこばれていました。

3階一、二丁目

8月のイベントとしてスイカ柄をしたボールを使用してスイカ割りを実施しました。優しく叩く方もいれば力いっぱい叩く方もいて十人十色なスイカ割りでした。スイカ割り後はスイカ味のシャーベットを提供し召し上がって夏気分を味わっていただきました。

2階一、二丁目

夏祭りで出来なかったかき氷作りを行い、ご入居者様に食べて頂きました。「美味しい」と喜ばれた一方で「氷食べて寒くなる」と言っておりましたが、綺麗に残さず完食されておりました。

4階一、二丁目

板橋花火大会

8月駅弁とご当地の料理

①会津若松駅　磐梯山弁当会津の自然と山の恵みを詰め込んだ、心温まる駅弁です。磐梯山を思い浮かべながら、会津ならではの味わいをお楽しみいただけます。

②広島県ご当地料理　呉冷麺広島県呉市発祥のご当地麺料理です。太めの平打ちもちもち麺と、甘酸っぱさの中に旨味を感じるスープが特徴です。

③隠し味は機密　海自カレー　ほんのりとした甘みとほのかな苦味